

オロチの末裔

きらく家しゅうべい

なにっ!!?

チ
チ
チ
チ

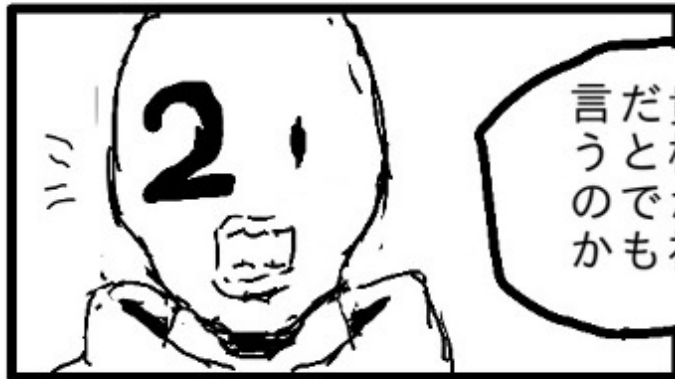
ス
ス

どうも僕はエリオットといいます
人間界に下魔幻なんですすごいな
僕らイリーガルに入らない？
というか馬扇よ 苦戦すぎだな

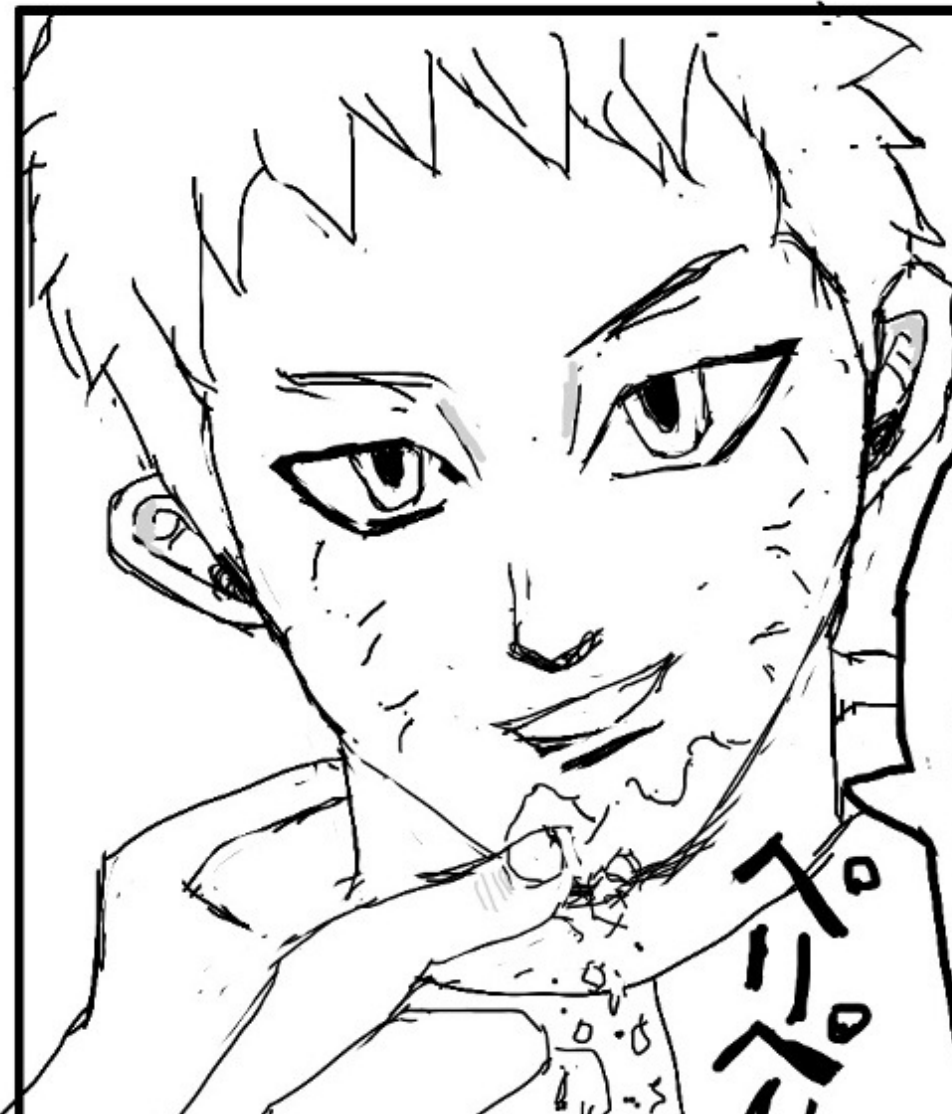
初めましてなら1で良いね

オロチの末裔





言だ貴っ神
うと様て宿
のでが何り
かも神だ



驚いたぜ お前は下魔幻化しても
話せるようだな 古代妖魔の
下魔幻無限ですら自我を失ったのに
それと説明してもしょうがない
俺は神と崇められている古代妖魔を
造った 生命を生み出した天使
大抵の生命は後は自然と生まれた
俺は人間の姿をしている生命の
元になっている物質なんだ





下
魔
幻
無
限
も
コ
ピ
ー
し
や
が
っ
た
ぜ
や
っ
ぱ
り
す
げ
え
よ
テ
イ
タ
ラ
わ
よ
お
!!



あれが古代妖魔…

その名前で呼ぶのはばせん
やめてもらえかな
芭扇
ちやんとエリオットと
今は呼んでくれ

下魔幻無限

げまろげんむげん

なのか……

下





エリオットおおお
なに失敗してんだよ
もう戦えないぜ
お前はよお!!
俺たちの鎧を
着てきても意味ないぜ

何だか分からないが
助かったぜ
妙な力があるな



オロチ ぼくはなぜしろくなるの



オロチ
僕はなぜ白くなるの



ごめん
ウミ婆ちゃん

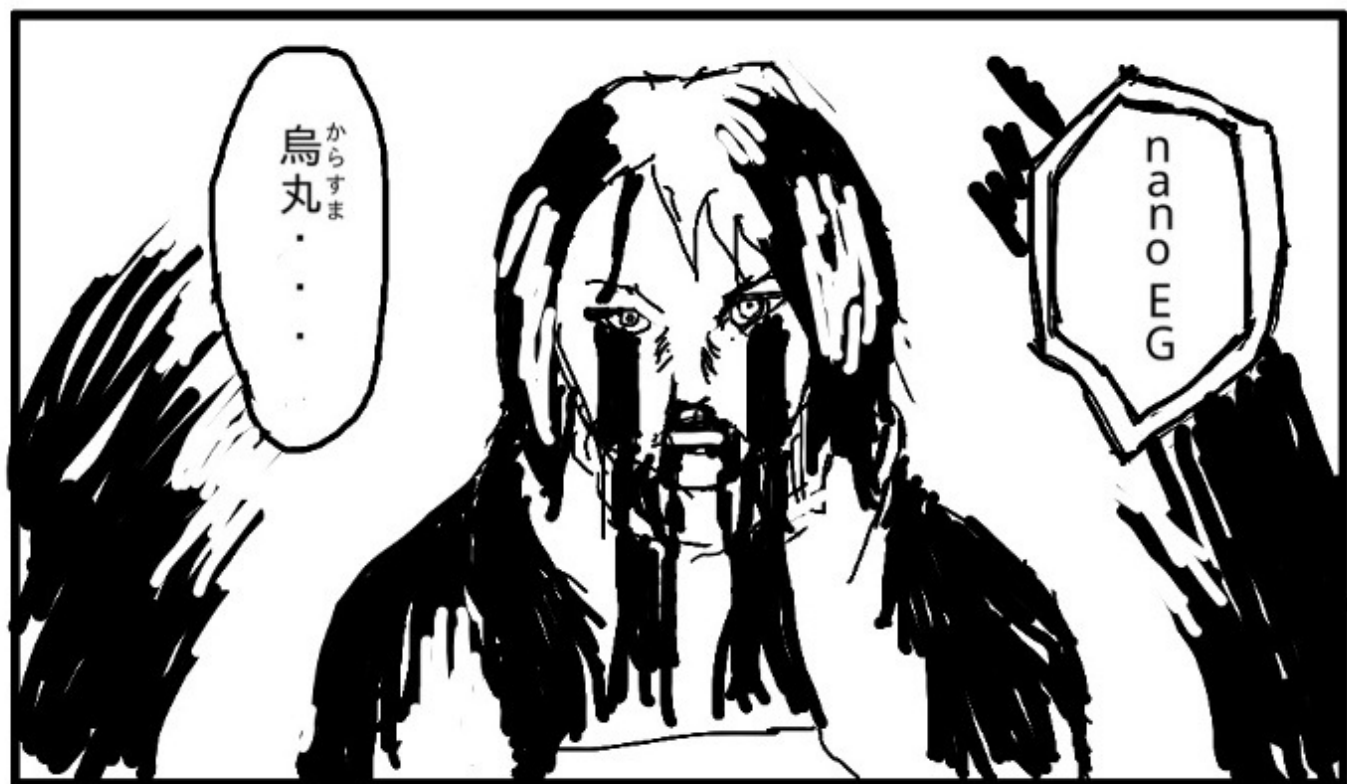


それは「抜け殻」といって
蛇族だけの特別な技だ
その蛇族だけが同族召喚や
単体召喚のことわりを
超えられる

でもこの子は抜け殻になりやすい

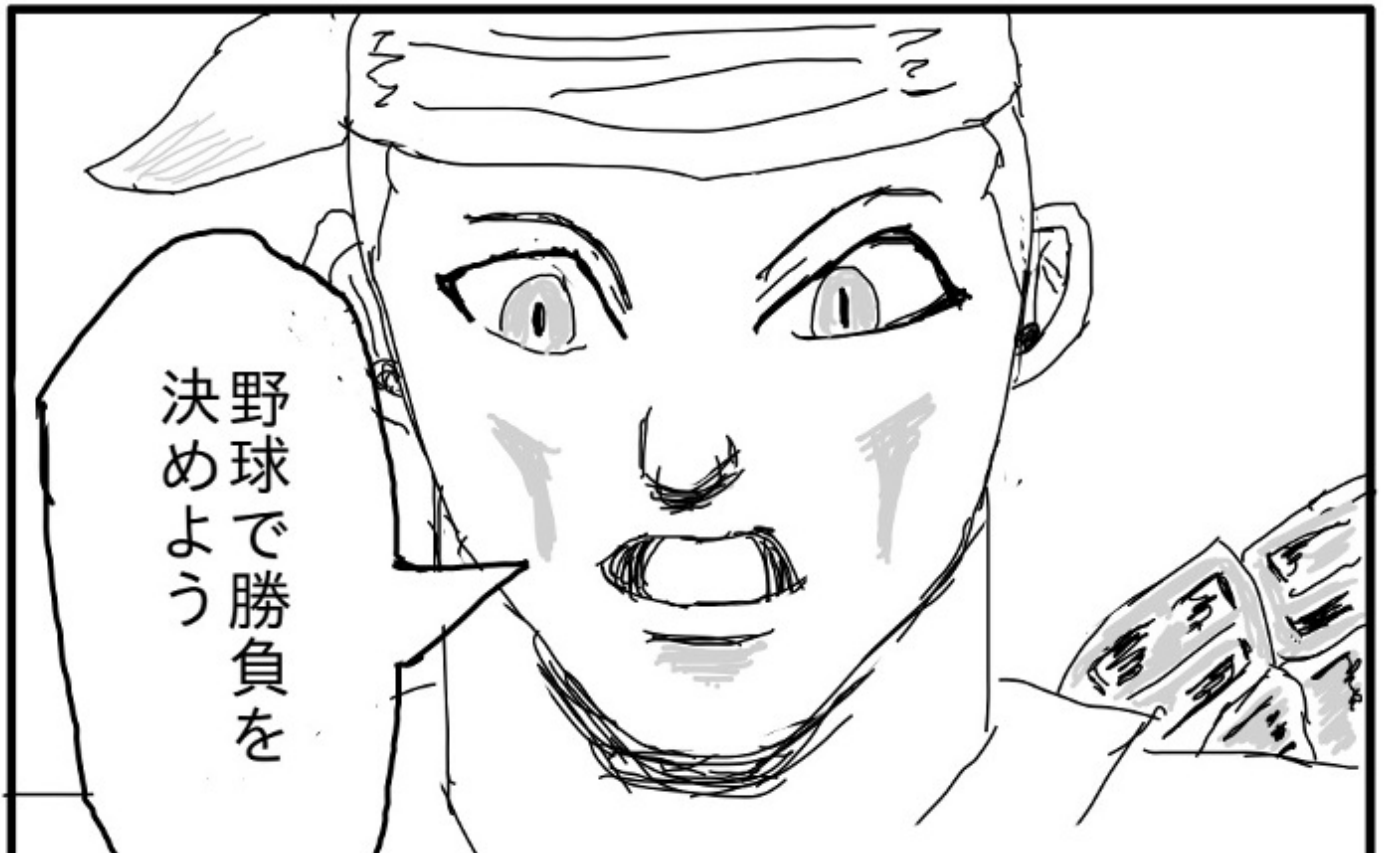


ごめん
とぐる君僕はいつも
足手まといだ



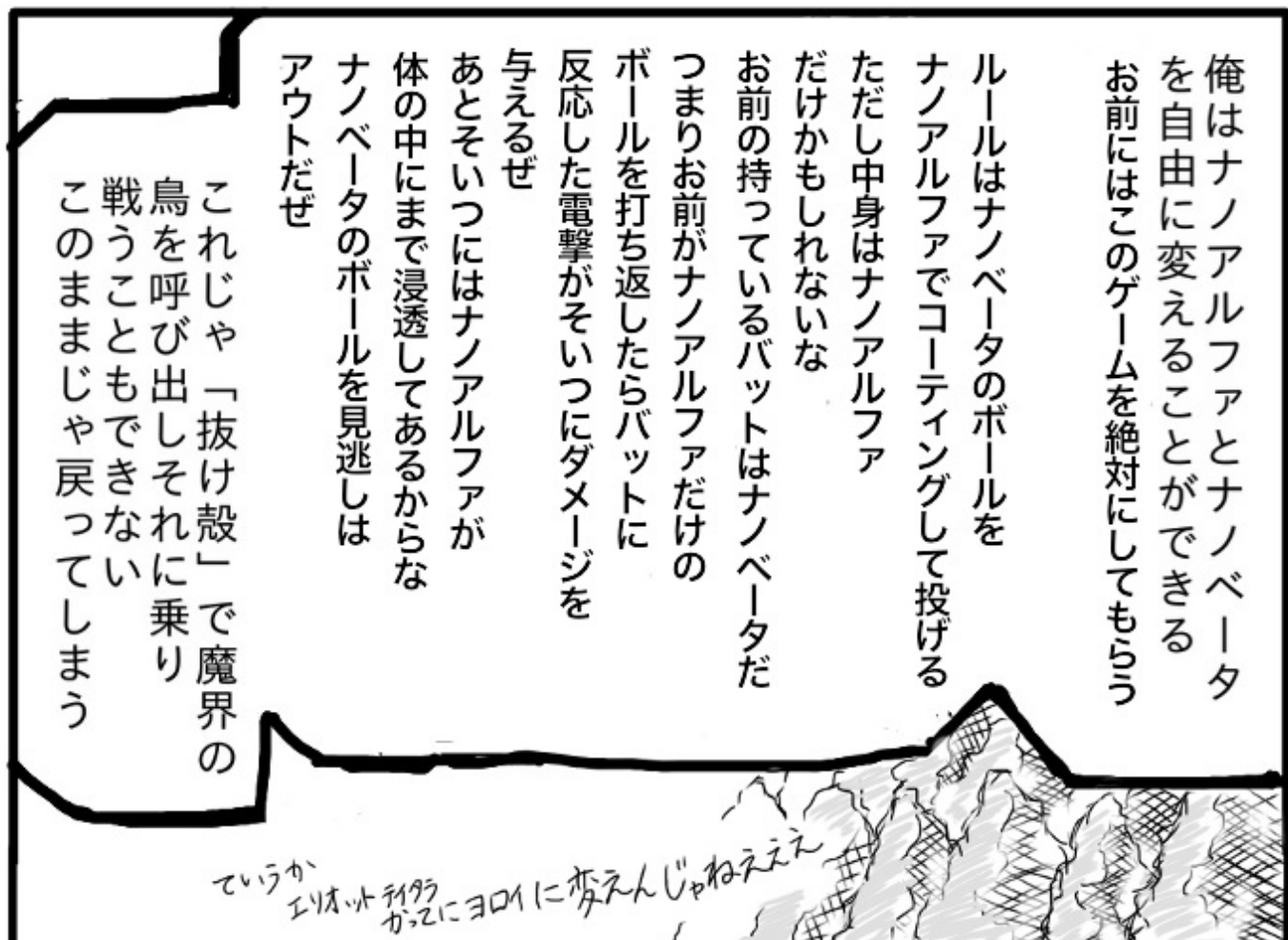
からすま
烏丸
・
・
・

NANOEG





俺はナノアルファと
このナノベータを
混ぜて電撃で攻撃して
いる
ナノアルファはそいつに
纏わり付いているドロドロ



俺はナノアルファとナノベータ
を自由に変えることができる
お前にはこのゲームを絶対にしてもらう

ルールはナノベータのボールを
ナノアルファでコーティングして投げる
ただし中身はナノアルファ

だけかもしれないな

お前の持っているバットはナノベータだ

つまりお前がナノアルファだけの

ボールを打ち返したらバットに

反応した電撃がそいつにダメージを

与えるぜ

あとそいつにはナノアルファが

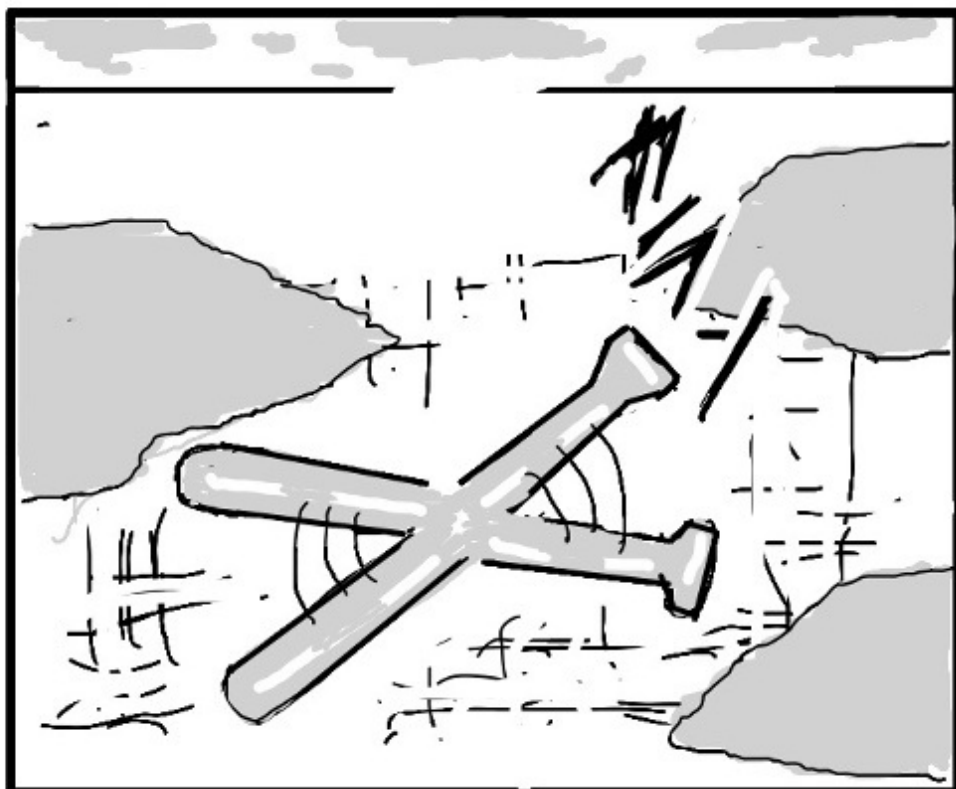
体の中にまで浸透してあるからな

ナノベータのボールを見逃しは

アウトだぜ

これじゃ「抜け殻」で魔界の
鳥を呼び出しそれに乗り
戦うこともできない
このままじゃ戻ってしまう

ていらか
イオットリカラ
かてにヨロイにオネンじゃねええ



ごめん
とぐろん
君

「そうだ
「抜けた
殻」
だっ
た



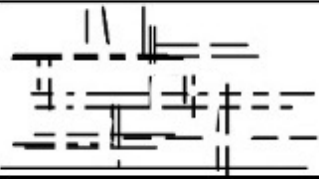


そろそろ勝たないと
とぐる君と戦えないな
妖気もたない



それじゃあ
いくぜえええ

ちくしよおお
ブンツ!!
キイイイイン



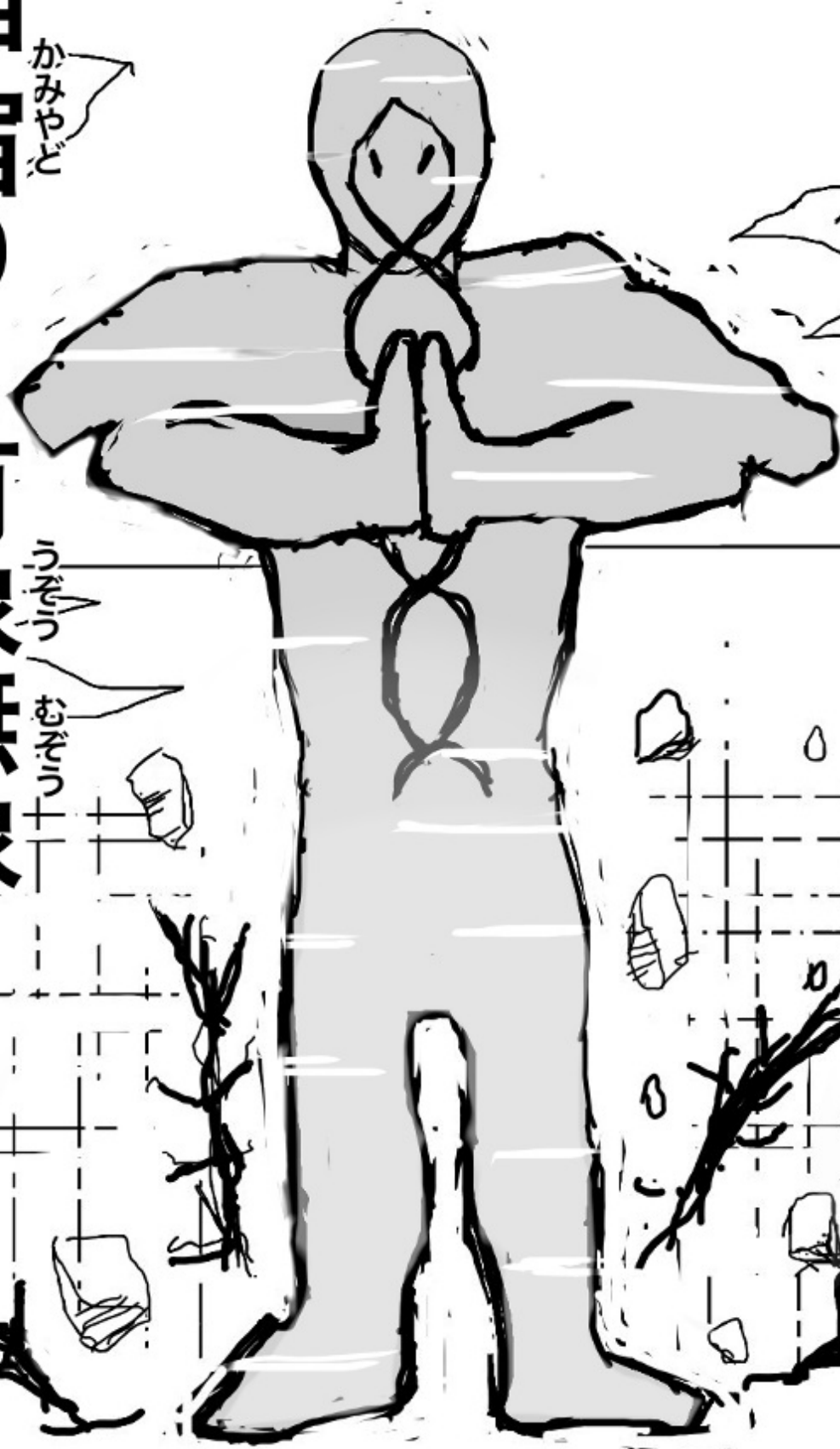
神宿り

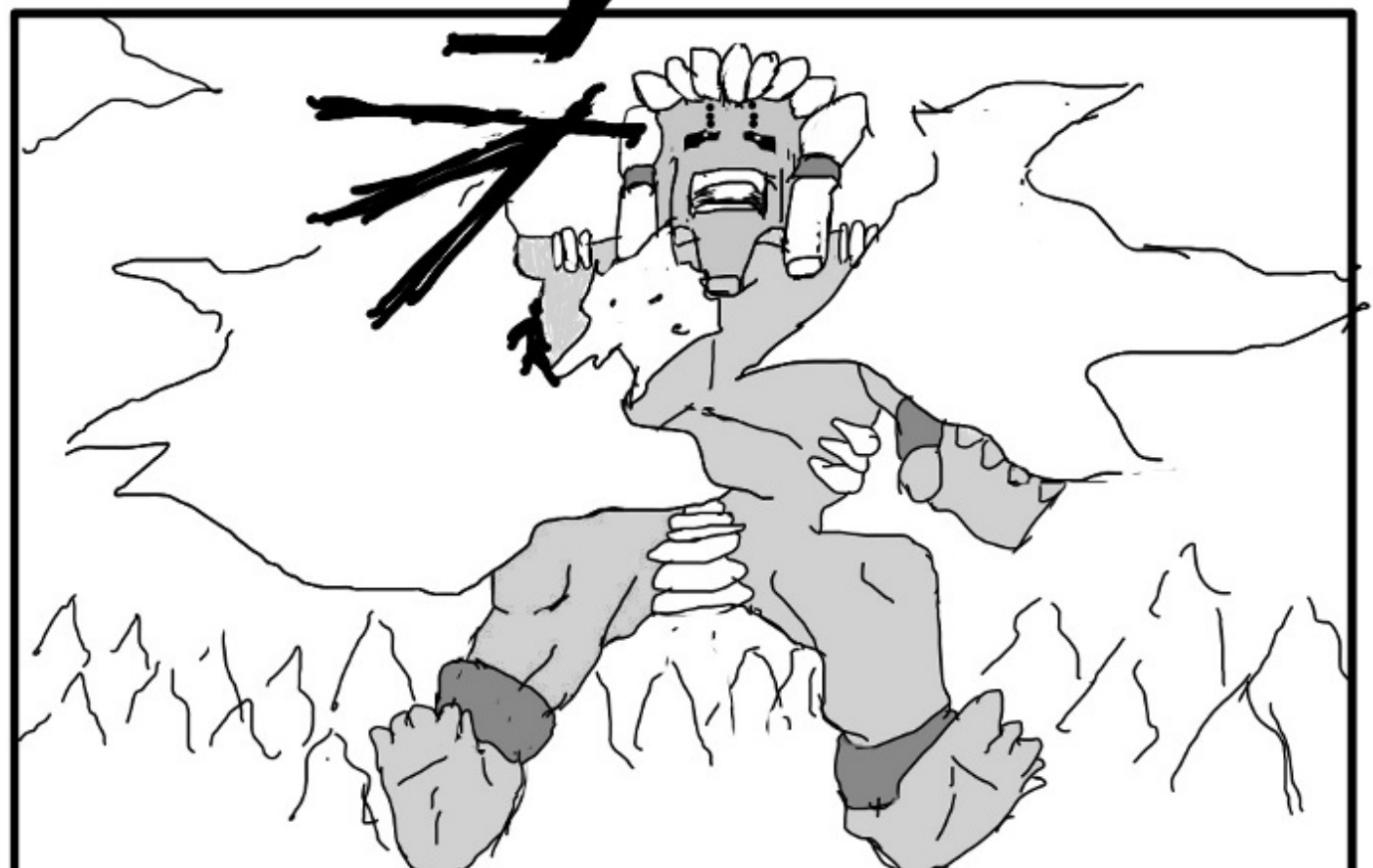
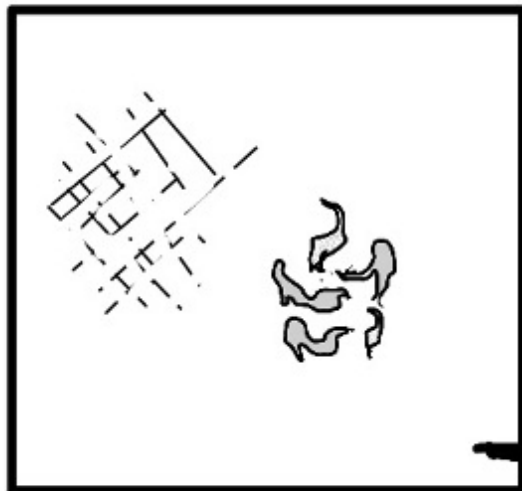
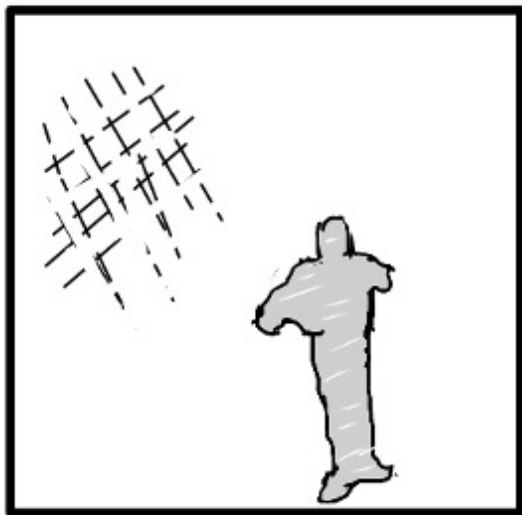
かみちど

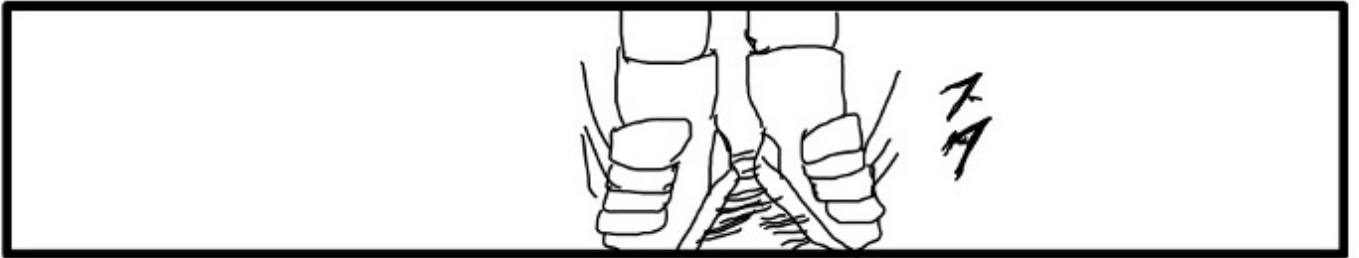
有象無象

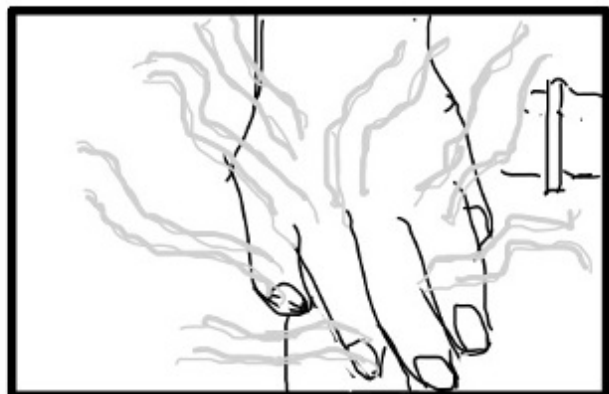
うしんじ

むしんじ







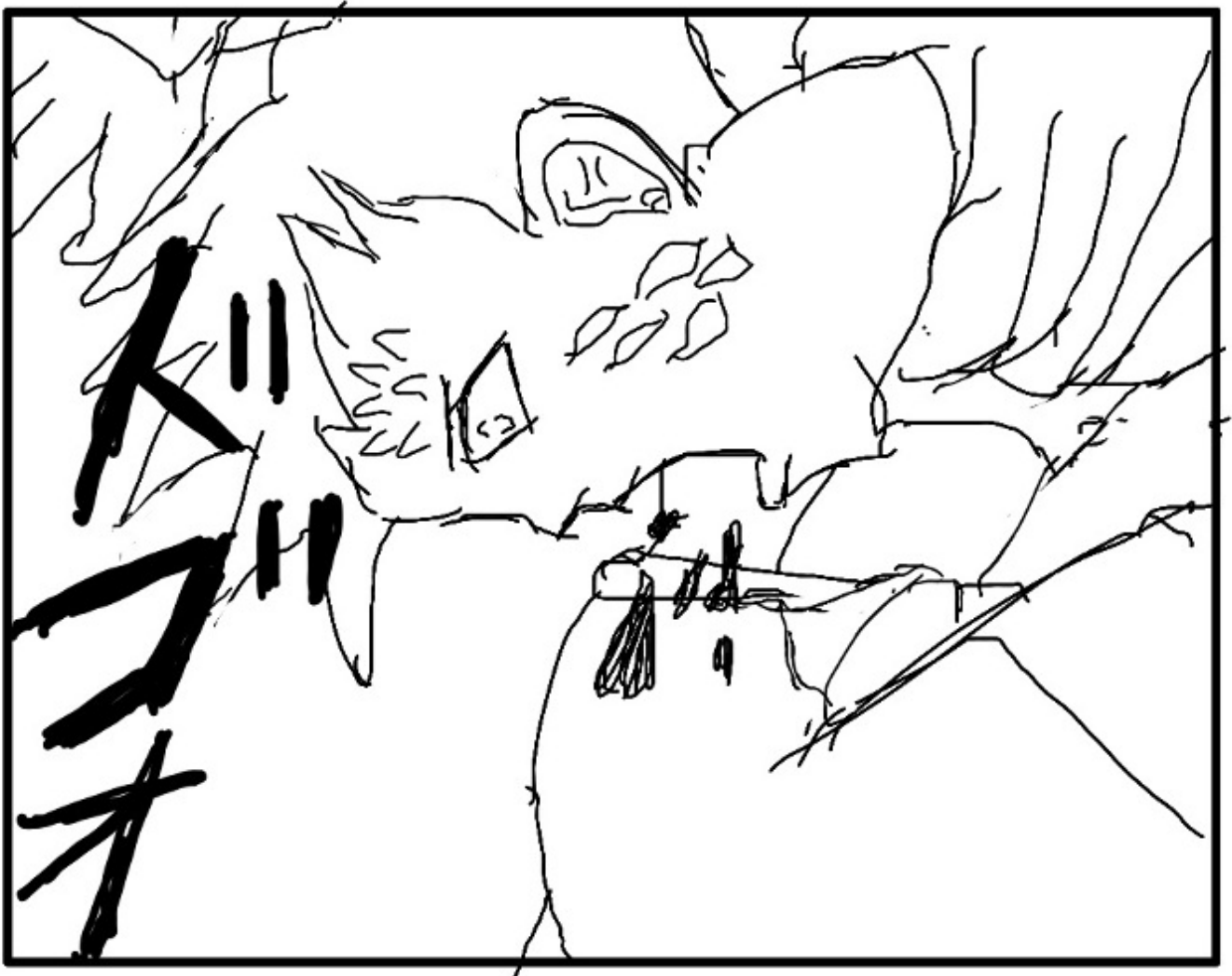
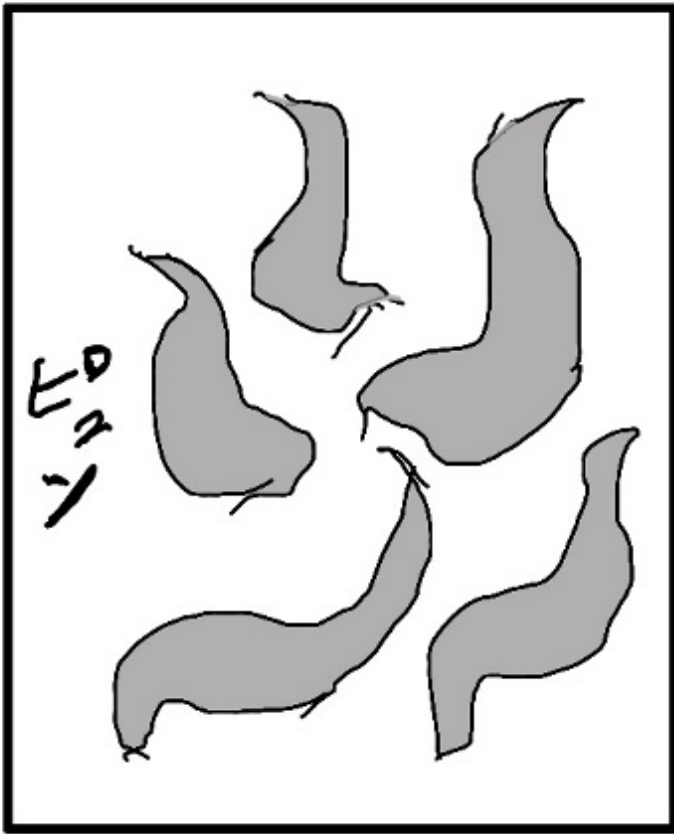


じゃあ僕は妖気が底をついたので
魔界に帰るとするよ
いつでも見渡せるし
イリーガルに入りたければ
呼んでくれ

アア



おにづめ
鬼爪











またあの夢か…



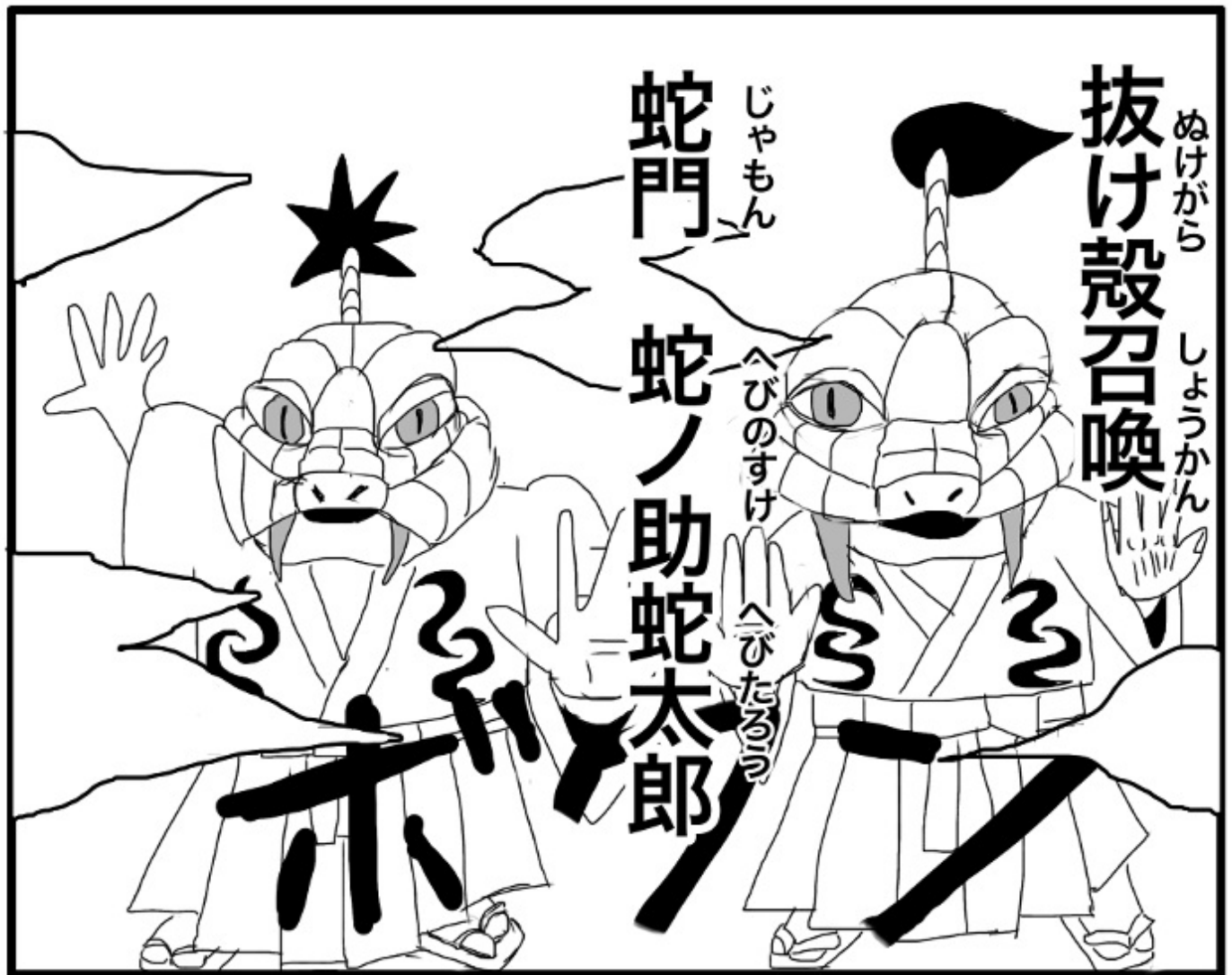
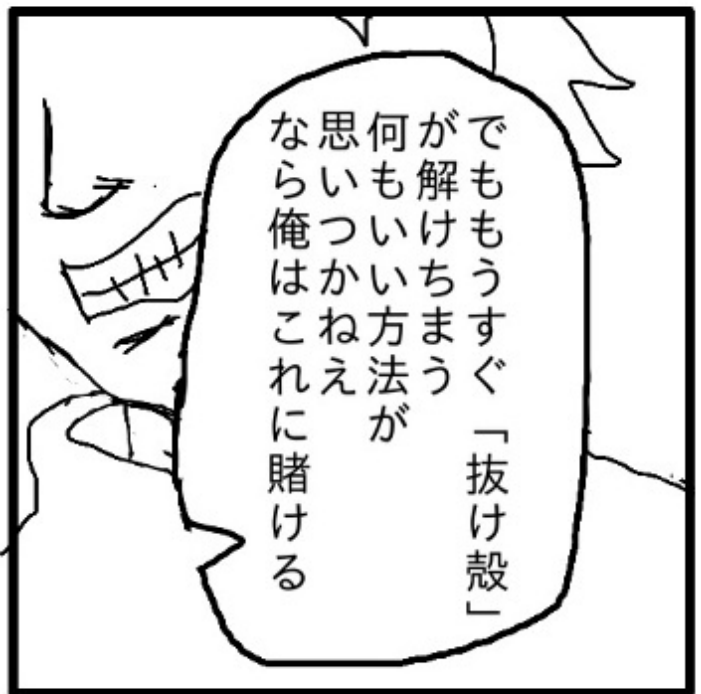
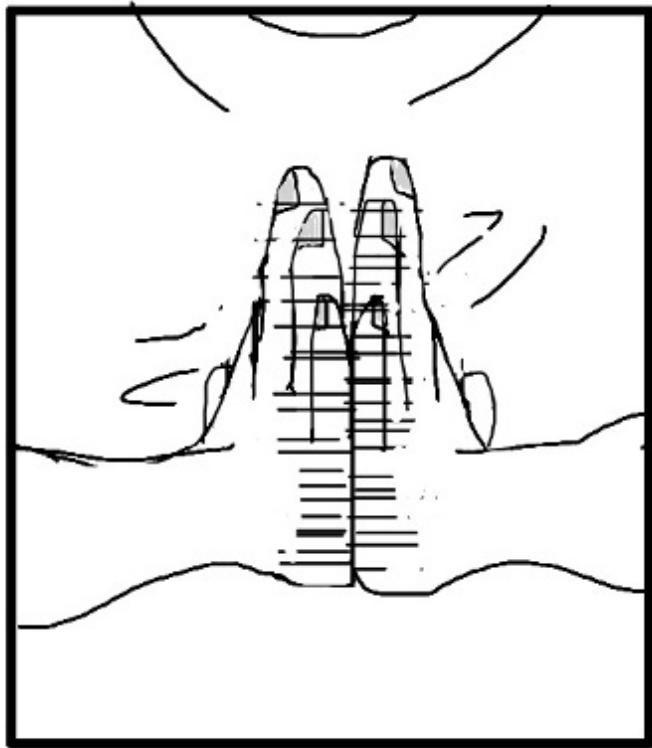
しまった!!
カラスマッ



なんだ ナノアルファ n a n o a か
でも変だな さっきから
αのボールしか投げていない
ダメージを与えるのなら

ベータ βの方がいいはず
これはもしかしたら









第1章 はじまり END